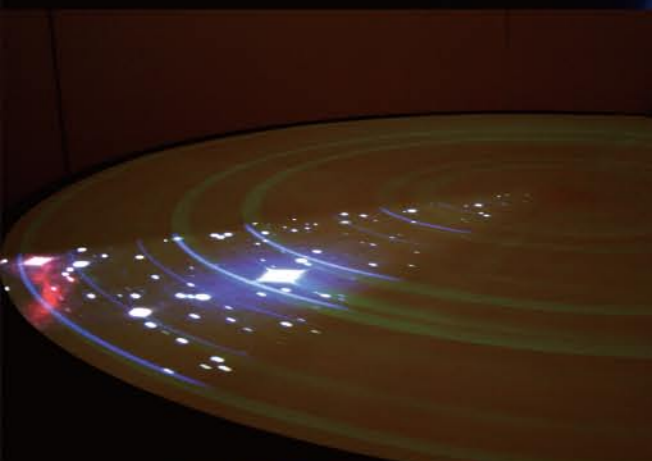


光の世界へようこそ！

「見て」「触れて」「遊んで」、
子どもから大人までゲームのように楽しみながら、

現在活躍中のアーティストたちの作品の数々を体で感じる「超体感型」の展覧会。

人の動きに合わせて変幻自由に变化する光、不思議な音や映像、そっと動き出す影たちなど、
光をテーマにした作品の数々が、この夏、美術館を魔法の空間に変身させます。



藤田あまね



アトリエオモヤ

森脇裕之 / 時花 ©hiroyuki MORIWAKI
プロジェクターのイメージが、回転する蓄光塗料の円盤に照射されています。円盤に焼き付けられた映像は、回転する間に徐々に薄れてゆき、やがて消え去ります。そのときにはまた新たな映像が、円盤に焼き付けられます。生成と消滅をくりかえす映像の連鎖の様子を、回転とともに体感していただけます。

アトリエオモヤ / 光であそぶ ©Atelier OMOYA
ビー玉を光にかざして下から覗き込むと、とてもきれいに輝いて見えます。一枚の布越しに見ると、ビー玉は、実在感を伴った光のショーへと変化します。確かな手ざわりとともに美しく広がる光の現象。スクリーンは、床からの高さや、ビー玉の色、サイズがそれぞれ異なります。インタラクションと同時に、さまざまな世界が広がることでしょう。



花のひびき

浅野耕平 / Garden
©kohei ASANO 協力:東京工芸大学インタラクティブメディア学科
「ガーデン」は庭の中の紙吹雪をみんなで舞い上げて花を咲かせる作品です。紙吹雪をたくさん舞い上げると小さな芽が出て、やがて花が咲きます。休むと花は消えてしまうので、そのまま順張り続ける庭が花でいっぱいになります。



森がひびく

ブラブラックス (近森基 / 久納鏡子 / 寛康明 / 小原藍)
Glimmer Forest ©plapla
深い森の奥に、かすかに見える光。その、ちらちらと揺らめく微光は生命の種=果実です。光の果実をそろりと手をのぼすと、それらは、さまざまな生き物に姿を変え、木漏れ日の中を影を越えて飛び立っていきます。



鈴木太朗 / 風のかたちII ©taro SUZUKI
「風のかたち」は、空間インスタレーション作品です。室内は作品が発する蒼い光に染まります。空間全体が青の世界になります。ランダムに思われる風のかたちは、実はさまざまなプログラムにより時間的な細かな演出をしています。ある時は静まり返り、またある時は作品の端から端を風が流れます。夜の草原に居るような、明け方、日の出前の海を見ているような雰囲気を感じることが出来ます。無数に広がる大小の矩形は、風により上部の布が膨らむと、更に数が増えて見えるように演出しています。空間の気持ちよさを体感してください。

動く光の波が！
青い光が気持ちいい



赤川智洋 / Below the Shank
©tomohiro AKAGAWA
水の底に、小さな影がひとり、歩いています。彼は空からしずくが落ちてくると、落ちてきた方を見上げたりします。沢山の人がこの作品の前を動くとき、しずくが沢山落ちてきて波を作り、水かさどんどん増えていきます。逆に、ひとが居なかつたり静かにしている時間が長いと、水面はどんどん下がっていきます。



鳥の羽根がきれいな

小松宏誠 / Secret Garden ©kosei KOMATSU
「風」と「光」に包まれる素材である「鳥の羽根」。その美しさを「秘密の庭」として空間表現する作品。繊細な制御により空中を舞い続ける花や、生命力を感じる雑草、咲きほころぶ木、小石のような卵の殻など、全て「鳥が植物になるとどんなだろう？」をテーマに作り込まれています。人が近くを歩いただけで反応する羽でできた超微風観測器などもその不思議な世界観を引き立てます。



ふしぎな影のかたち

クワクボリョウタ / 10番目の感傷 (点・線・面)
©ryota KUWAKUBO Photo:Keizou Kioku / ICC
光源が備えられた鉄道模型が、床に並べられた日用品の間をゆっくりと移動しながらその影を映し出す。部屋の壁や床、天井に映し出されたモノの影は、電車から見ている風景のように移り変わりながら観者を包み込みます。没入・鳥瞰、既視感・未視感といった、相反する体験を交互に繰り返す映像。鑑賞者は知覚を研ぎ澄まし、その体験を語り合うことでしょう。

あそ ちよろたいかんがた
マッキーくん・にしむらくんといっしょにアート体験!
7/28(土) ★時間/10:00~ ★対象/小中生 ※観覧券が必要
たいけん

福井県立美術館



交通のご案内
●コミュニティバスすまいる……JR福井駅前西口「駅前商店街」または「福井駅北」のりばより、田原・文京方面線約10分「県立美術館前」下車
●京福バス……JR福井駅前西口10番のりばより、福井総合病院線(26系統)約10分「藤島高校前」下車(※日曜・祝日は運休)
●福井鉄道・えちぜん鉄道……「田原町駅」下車徒歩約8分
●車・タクシー……JR福井駅前より約8分、北陸自動車道福井北ICより約15分
※ご来館の際はできるだけ公共交通機関をご利用ください。お車の際はアイドリングストップにご協力ください。

★会場/福井県立美術館
★開館時間/9:00~17:00(入館は16:30まで)
※8/25(土)・26(日)は~19:00(入館は18:30まで)
★観覧料/一般800円 大高生500円 小中生300円
※30名以上の団体は2割引 ※学生割引は学生証の提示が必要
※身体障害者手帳所持者とその介護者1名は半額(ただし障害者手帳等に介護印のある方のみ)
■お問い合わせ
福井県立美術館 〒910-0017 福井県福井市文京3丁目16-1
TEL.0776-25-0452 FAX.0776-25-0459

福井県立美術館 検索